

第 I 編

平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震建築物被害調査報告

1 . 調査の概要

平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震にあたって、国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所の連携により、地震発生（平成 20 年 6 月 14 日 08 時 43 分頃）当日から 8 月 1 日までの間に実施した現地調査の概要は以下の通りである。

なお、各調査では両研究所職員以外の協力者等と実施している場合があるが、それら協力者等の氏名、所属等は各章で記述する。

(1) 初動調査（TEC-FORCE 先遣班調査）

地震発生当日に現地入りし、被害状況の概況調査を行った。

日 時：平成 20 年 6 月 14 日（土）～15 日（日）

場 所：宮城県栗原市、大崎市

体 制：国土技術政策総合研究所

建築研究部 基準認証システム研究室主任研究官 井上波彦
独立行政法人建築研究所
構造研究グループ上席研究員 河合直人

注）TEC-FORCE：国土交通省防災業務計画に基づき派遣される緊急災害対策派遣隊

(2) 地震動調査（一次）

余震観測用の強震計の設置（観測期間は栗原市で 6 月 17 日～8 月 7 日、大崎市で 6 月 18 日～7 月 18 日）と地震動関係情報の収集を実施した。

日 時：平成 20 年 6 月 17 日（火）～18 日（水）

場 所：宮城県栗原市、大崎市

体 制：独立行政法人建築研究所

国際地震工学センター上席研究員 小山信
国際地震工学センター主任研究員 鹿嶋俊英
構造研究グループ主任研究員 新井洋

(3) 免震建築物調査（一次）

免震建築物の被害状況の概況調査を行った。

日 時：平成 20 年 6 月 17 日（火）

場 所：宮城県栗原市、大崎市、岩手県一関市

体 制：国土技術政策総合研究所

建築研究部 基準認証システム研究室主任研究官 井上波彦

(4) 非構造部材調査

学校体育館等の非構造部材の調査を行った。

日 時：平成 20 年 6 月 23 日（月）

場 所：宮城県仙台市、栗原市

体 制：国土技術政策総合研究所

建築研究部 構造基準研究室主任研究官 西田和生

独立行政法人建築研究所

構造研究グループ主任研究員 森田高市

建築生産研究グループ研究員 脇山善夫

(5) 地震動調査（二次）

余震観測用の強震計のデータ収集と地震動関係情報の収集を実施した。

日 時：平成 20 年 7 月 1 日（火）～2 日（水）

場 所：宮城県栗原市、大崎市、岩手県一関市、奥州市

体 制：独立行政法人建築研究所

構造研究グループ主席研究監 大川出

国際地震工学センター上席研究員 小山信

(6) 免震建築物調査（二次）

免震建築物の被害状況の詳細調査を行った。

日 時：平成 20 年 7 月 3 日（木）～4 日（金）

場 所：宮城県栗原市、大崎市、岩手県一関市

体 制：国土技術政策総合研究所

建築研究部 基準認証システム研究室主任研究官 井上波彦

独立行政法人建築研究所

構造研究グループ長 飯場正紀

(7) 免震建築物調査（三次）

免震建築物の被害状況の詳細調査を行った。

日 時：平成 20 年 7 月 31 日（木）～ 8 月 1 日（金）

場 所：岩手県一関市

体 制：国土技術政策総合研究所

建築研究部 構造基準研究室長 小豆畑達哉

建築研究部 基準認証システム研究室主任研究官 井上波彦

独立行政法人建築研究所

構造研究グループ長 飯場正紀